

# ふる里 5・6月号 はまわき

第390号 令和7年5月1日発行

発行・編集

浜脇コミュニティ委員会



混ぜ具合が難しい

はまわきっこクラブのイベント♪ 西宮で人気のうどん店「天ノカマ」とのコラボ企画「うどん作り体験」が、2月16日に浜脇公民館調理室で行われました。  
天ノカマの店主から、粉から作るうどん作りを教えてくださいました。  
まず初めに取り組んだのは、粉と水と塩を手で混ぜる工程。混ぜるだけなのに、一番難しく手間が掛かります。手でく

**はまわきっこクラブ  
うどん作り体験**

に持ち帰り、店主が用意した生地を切って試食タイム。大変な工程もありましたが、粉から作るうどんを家族で楽しみました。  
小麦粉、水、塩だけで、も



足でフミフミ

るくると混ぜ、ぼろぼろとした状態にするのですが、ついついハンバーグを作るようにこねてしまう子もいました。それでも根気よく混ぜ続け、最後にはちゃんと一塊になりました。  
次に、「しつかりとビニール袋に入れ、足で踏んでいきます」と言う店主の言葉に「え？ 踏むの？」と驚く子、「踏んで良いの？」と戸惑う子、早く踏みたくてワクワクした目で袋に詰めていく子、それぞれのペースでうどん作りが進んでいきます。  
自分たちが作ったものは家

ちもちとしたおいしいうどんが出来上がることを知り、楽しくうどん作りを体験しました♪



おいしい～



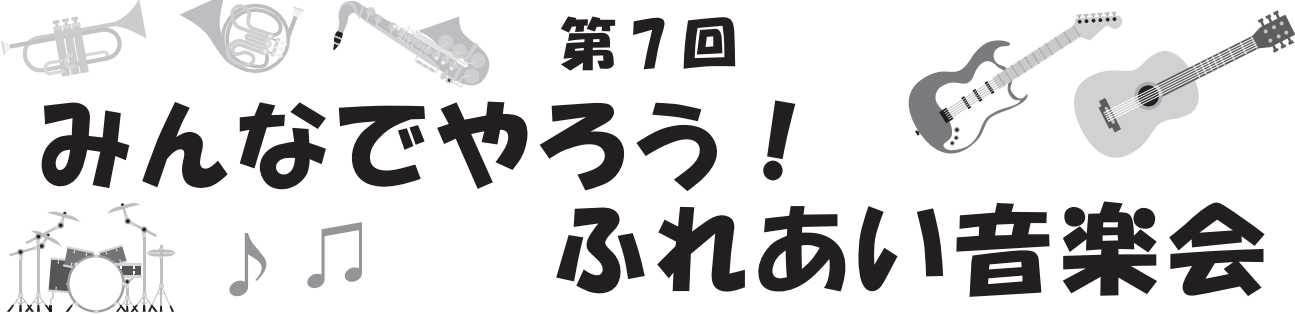
同じ大きさに切れるかな

◇祈り、安らぎ、永遠、そしてあなたらしさ…。心を大切にしてお墓作りを考えています◇

**有限会社 中原石材工業所** 代表取締役 谷本 俊和

事務所・工場 西宮市名次町12-27 (満池谷墓地正面西約200m)

TEL 0798-73-5334 FAX 0798-70-5200



# 第7回 みんなでやろう！ ふれあい音楽会



今津フレンドリーキッズ30人の演奏♪  
『川の流れのように』『上を向いて歩こう』など懐かしい曲に観客もノリノリでした

地域で活動する皆さんによる楽器演奏会「第7回みんなでやろう！ ふれあい音楽会」が、浜脇公民館地域学習推進会、浜脇・香櫨園交流ひろばの会の共催で3月2日、浜脇公民館講堂で開催されました。

第1回から連続出演の小学  
生金管バンド「今津フレンド  
リーキッズ」をトップバッタ  
ーに、同級生バンドグループ  
や公民館で活動するグルーブ、  
親子、ファミリーなど13組が  
演奏しました。



▲オカリナの音色にとっても癒やされました▼



洋楽ロックかっこいい！



金管バンド、軽音バンド、  
デジタルサククス、オカリナ、  
しの笛、ヘルマンハーブ、ア  
コースティックギター、フル  
ート、ピアノ、ひょうたん笛、  
トランペット、二胡など、た  
くさんのいろいろな種類の楽  
器が登場しました。  
見たことも聞いたこともな  
い楽器もあり、たくさんの  
音色に触れることができました。



ファミリーでの演奏、すてきでした



浜脇中学校吹奏楽部72期生のメンバーが、二十歳を迎えた記念に集まって演奏しました

10年前に「浜脇香櫨園ふれあい音楽会」の名称でスタートし、7回目を迎えましたが、今回が最後の開催となりました。満員御礼で、大盛況でした。老若男女、皆さんのすてきな演奏を聴くことができ、とても幸せな時間でした。

はまわきびと 25

浜脇中学校の同級生で結成 The Kings



メンバー紹介(右写真) 右からボーカル&ギター&ピアノのリバース希茜君、ドラムの岸本颯真君、ギターの松下哲平君、ベースの下江弦君

令和3年、4人が小学5年生の時、イギリスのロックバンド・クイーンに憧れて、リバース希茜君と松下哲平君がバンドを結成しました。その後、下江弦君が、令和5年9月に岸本颯真君が加入し、現在の体制になりました。ビートルズやクイーン、オアシスなど、洋楽ロックの曲をカバーしています。



「バンド甲子園」での演奏

昨年は、こうしえんまちなかフェス実行委員会主催の「バンド甲子園」に出場して予選通過！本選に進みましたが、惜しくも入賞とはなりませんでしたが、「本当に中学

生？と思うほどの演奏でした」と褒められました。3年前から「ふれあい音楽会」に参加しており、今年はビートルズの「A Hard Day's Night」やオアシスの「Don't look back in Angar」など3曲を演奏。中学生とは思えない歌声と演奏を披露しました。



中学校を卒業しました

3月に浜脇中学校を卒業し、別々の高校に進みますが、これからもバンド活動を続けていくそうです。「宇宙革命！世界一売れたバンドになる」と大きな夢を語りました。

3月30日には、香櫨園教会で初めてのワンマンライブを開催し、満員御礼、大盛況でした。

# 芥川賞作家・小川洋子さん来校

浜脇中学校では、教育現場で新聞を活用する「NIE」（教育に新聞を）に全学年で取り組んでいます。

今年の夏に開催される「第30回NIE全国大会神戸大会」で記念講演する芥川賞作家の小川洋子さんが、1月30日に浜脇中学校を訪れ、「NIEノート」の授業や「住み続けられるまちづくり」を考えるアイデア発表会を參觀しました。



生徒と一緒にNIEノートの授業に参加する小川さん



グループでの話し合い

小川さんは、グループに入って生徒の話し合いにも参加しました。授業を見学した小川さんは「自分が生きている世界の広さを実感できる授業だと思った。新聞を読む習慣をつけていけば、見た物や感じたことを言語化する能力にもつながると思う」と話しました。

浜脇中学校は兵庫県代表として、7月31日、8月1日に開催される「第30回NIE全国大会神戸大会」で公開授業を行います。

◎NIEとは

Newspaper In Education

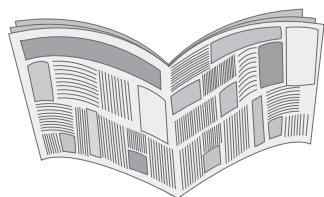
（教育に新聞を）の略。学校などで新聞を教材として活用する教育活動のこと。

浜脇中学校では、NIEノート活動を通して生徒が日頃から新聞やニュースに触れ、社会的な事象を考え、地域課題に向き合うことで主権者としての学びを深めています。

週1回、自宅で新聞記事を選んで感想を書き込む「NIEノート」に、全校生徒約800人が取り組んでいます。各クラスで社会科授業の冒頭にプレゼンテーションをし、意見交換しています。

令和元年度に導入し、令和3年から全学年に広げました。

浜脇中学校は、日本新聞協会のNIE実践指定校です。



# 台湾の中学生との交流

台湾の桃園市立福豊国民学校の修学旅行生が、2月26日に浜脇中学校に来校し、生徒と交流をしました。

3グループに分かれて、英語、社会、体育の授業を一緒に受けました。言葉の壁はありましたが、英語やタブレットの翻訳機能、ポディランゲージを駆使して交流しました。

短い時間でしたが、生徒たちは互いに良い体験となったようで、最後の見送りの時には、とても楽しそうな表情で別れを告げていました。このような親睦の機会を持ち、他国の人々を身近に感じることが、本当の意味での国際理解につながるでしょう。



ようこそ日本へ



楽しく交流できました